

# ヌノマオ

科名 イラクサ

別名 オオイワガネ

学名 *Pipturus arborescens*



区分 木本類

分布 おきなわほんとう、いしがしま、いりおもてしま、よなぐにしま、  
台湾、フィリピン、ボルネオ

葉の形 卵形

葉の縁 鋸歯

葉の先 尾状形

葉の種類 単葉

葉の付方 互生

葉の基部 くさび形、円形

実の種類 そう果

花・萼色 白色

低地の日当たりの良い荒れ地や道沿いに生育する常緑の低木で高さ3-5mです。葉は互生し、ふつうは卵形をしています。長さ7-18cm、幅3-6cmで葉先は尾状形、葉の縁は鋸歯があります。葉の表面は毛があるためざらついており、葉の裏面は柔らかい毛が生えています。花は腋生し、白い花が集まって咲きます。雌雄異株。